

第12回 桑名市新型インフルエンザ等対策本部会議を開催しました  
(第32回 桑名市新型コロナウイルス感染症対策本部会議)

会議概要

1. 桑名市新型インフルエンザ等対策本部の設置について

(事務局)

- ・新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、令和3年1月7日に、令和3年1月8日から2月7日までを期間として埼玉県・千葉県・東京都・神奈川県を対象に緊急事態宣言が発出された。これを受け、同日、「桑名市新型コロナウイルス感染症対策本部」を新型インフルエンザ等特別措置法第34条第1項に基づく市町村対策本部へと移行し、「桑名市新型インフルエンザ等対策本部」として設置した。

2. 現状の報告及び今後の対応方針について

(事務局)

- ・三重県内の感染者の状況を見ても、特に北勢地域での増加が顕著となっており、桑名市でも感染者数が増加している。10万人当たりの陽性率においても、緊急事態宣言が発出された都市圏と同じレベルであり、これまでとは様相が異なり予断を許さない状況であると考えている。
- ・三重県においても、1月8日「新型コロナウイルス感染症拡大に向けた『三重県指針』Ver.8」が示された。県内の感染者の増加や緊急事態宣言を受けてのもので、内容については、親族間であっても大人数や長時間に及ぶ飲食を避けることや、緊急事態宣言が発出されているエリアなどへの移動を避けることなどが加えられ、県民や事業者への皆様に最大限の警戒感をもって感染防止対策を徹底することをお願いしている。

市長メッセージの発出について

(事務局)

- ・昨年末、市長メッセージを発出し、市民の皆様へ“静かな年末年始を過ごす”ことをお願いさせていただいたが、1月に入ってから感染者の増加や、緊急事態宣言の発出等を踏まえて、成人式を前に、改めて市長からメッセージを発出することとしたい。

3. その他

(市長公室)

- ・緊急事態宣言を受け、対象地域への出張については原則行わないこととする。

(教育委員会)

- ・市内の公立学校でも陽性患者が発生している。5日に発表された小学生については、冬季休業中であったことから学校における対応はなく、通常どおり1月6日から新学期を迎えているが、6日に発表された中学生については、学校において活動があったことから、6日から3日間を臨時休校とし消毒等の対応をとった。

(事務局)

- ・次回対策本部会議 未定